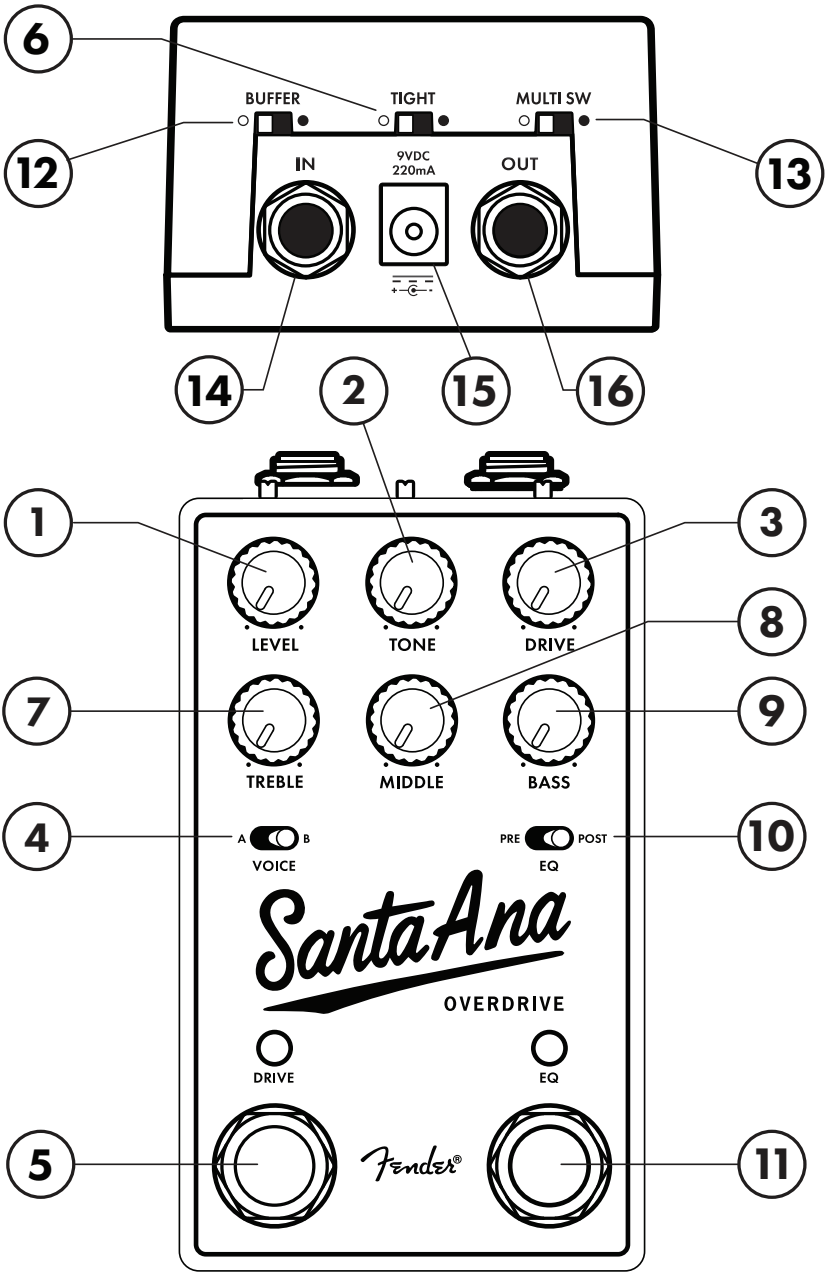
Santa Ana

OVERDRIVE

Fender® | EFFECTS

日本語



オーバードライブ・コントロール

1. レベル
2. トーン
3. ドライブ
4. ボイス・スイッチ
5. ドライブ・フットスイッチ/LED
6. タイト・スイッチ

EQ コントロール

7. トレブル
8. ミドル
9. ベース
10. EQ プレースメント・スイッチ
11. EQ フットスイッチ/LED

グローバル・コントロール

12. バッファード・バイパス・スイッチ
13. マルチスイッチ
14. インプット・ジャック
15. パワー・ジャック
16. アウトプット・ジャック

SANTA ANA OVERDRIVE V2

Santa Ana V2は、内部18V駆動のJFETベース・クラスAオーバードライブ・ペダルです。このデザインにより、フェンダーのチューブアンプを思い切り鳴らした際に期待されるタッチ・センシティビティと高ヘッドルームのドライブ・サウンドを実現しています。その核心となるデュアルボイス・ドライブ回路は、3つのシンプルなコントロールとVoiceスイッチを備えており、ナチュラルでタイトなオーバードライブ（Voice A）から、スムーズで厚みのあるリードトーン（Voice B）まで、ギターサウンドを幅広く変化させることができます。

Santa Ana V2のドライブ・エンジンを核に構築された、独立してオン・オフ切り替え可能なスタンドアローンの3バンド・アクティブEQサーキットにより、ドライブトーンをピンポイントで精密に調整することができます。EQ配置スイッチを用いてEQ回路をドライブステージの前、あるいは後のいずれかに配置することで、、EQサーキットとドライブの相互作用を自在にコントロールできます。プリドライブEQは、ドライブ回路でクリッピングされる周波数を決定することでドライブトーンに個性を加え、ポストドライブEQはギター信号をそのままドライブに入力し、生成された周波数をシェイプします。

独立したEQサーキット、柔軟なフットスイッチ、バッファードおよびトゥルーバイパス・モード、そしてTightスイッチを備えたSanta Ana V2は、豊富なトーンを簡単に引き出せる、超フレキシブルで直感的なオーバードライブ・ペダルです。

オーバードライブ・コントロール

レベル（LEVEL）：ドライブ回路の出力音量を調整します。

トーン（TONE）：ドライブ回路のトレブル成分を調整します。時計回りに回すとトレブルが増加します。

ドライブ（DRIVE）：オーバードライブ回路のゲイン量を調整し、サチュレーションの量と質感をコントロールします。

ボイス・スイッチ（VOICE SWITCH）：2つのドライブ・ボイスを切り替えます。VOICE Aはチャイムと明瞭感を持つ、タイトなレスポンスのオーバードライブを提供します。VOICE Bはより高いゲインを持つ、スムーズなレスポンスのオーバードライブを提供します。

タイト・スイッチ（TIGHT SWITCH）：ON（•）にすると、オーバードライブ回路のゲイン・ステージ前にローカット・フィルターが挿入され、ドライブトーンをタイトに引き締めます。

ドライブ・フットスイッチ/LED：フットスイッチは、背面のバッファード・バイパス・スイッチで設定されたバイパス・モードを使用して、オーバードライブ・エフェクトのオン／オフを切り替えます。エフェクトがオンのときLEDが点灯します。背面のマルチスイッチがオンの場合、フットスイッチは短く踏むとラッチング・スイッチとして、長押しするとモーメンタリー・スイッチとして機能します。スイッチを長押しすると、押している間だけエフェクトがオン／オフします。

EQコントロール

トレブル/ミドル/ベース（TREBLE/MIDDLE/BASS）：各コントロールのセンター・デテントがフラットEQの位置を示します。時計回りに回すと各コントロールの周波数がブーストされ、反時計回りに回すとカットされます。

EQプレースメント・スイッチ（EQ PLACEMENT SWITCH）：PREは**EQ**をオーバードライブの前段に配置します。オーバードライブに最も影響を与える周波数を調整するのに最適です。POSTはEQをオーバードライブの後段に配置し、サチュレーション後のオーバードライブ・トーンを整形するのに理想的です。

EQフットスイッチ/LED（EQ FOOTSWITCH/LED）：フットスイッチは、背面のバッファード・バイパス・スイッチで設定されたバイパス・モードを使用して、EQエフェクトのオン／オフを切り替えます。エフェクトがオンのときLEDが点灯します。背面のマルチスイッチがオンの場合、フットスイッチは短く踏むとラッチング・スイッチとして、長押しするとモーメンタリー・スイッチとして機能します。スイッチを長押しすると、押している間だけエフェクトがオン／オフします。

グローバル・コントロール

バッファード・バイパス・スイッチ（BUFFERED BYPASS SWITCH）： ペダルをオフにした際のバイパス状態を選択します。ON（•）でバッファード・バイパスが選択され、OFF（◦）でトゥルー・バイパスが選択されます。

マルチスイッチ（MULTISWITCH）： 有効（•）にすると、両方のフットスイッチにラッチングおよびモーメンタリー機能が付与されます。無効（◦）にすると、両方のフットスイッチはラッチング機能のみとなります。

インプット・ジャック（INPUT JACK）： ギターおよびその他の楽器用のハイ・インピーダンス入力端子です。

パワー・ジャック（POWER JACK）： DCアダプターを接続します。対応する電源供給機器と使用するための、センター・マイナス仕様の標準9VDC端子です。

アウトプット・ジャック（OUTPUT JACK）： アンプまたはシグナル・チェーン内の次のペダルに接続するローインピーダンス出力端子です。

トーン・スイートナー

DRIVEコントロールを下げ、LEVELコントロールを上げることで、ブレイクアップ寸前のトーンに最適な、常時オンのエフェクトとして心地よいサウンドが得られます。

EQスイッチをPREに設定してEQサーキットをドライブの前段に配置し、EQノブを均一なレベルまで上げることで、EQフットスイッチをブースターとして使用し、軽いブレイクアップをドライブ・サウンドの領域へと引き上げることができます。

スパークリング・ドライブ

VOICEスイッチをポジションBに設定すると、わずかにダークな音色を持つ、より豊かなドライブ・トーンが得られます。噛みつくような高域を持つ厚みのあるリード・トーンを求める場合は、EQスイッチをPOSTに設定してEQサーキットをドライブの後段に配置し、TREBLEおよびMID周波数コントロールを適度にブーストしてください。

この設定は、1台のペダルでソロとリズムのドライブ・トーンをセットアップする際にも非常に効果的です。ソロ時にはEQをオンにしてトレブル・ブーストをかけ、ミックスの中で際立つサウンドに。リズム・プレイ時にはオフにして、よりまろやかなトーンをお楽しみください。

ミッド・プッシュド・ドライブ

多くの伝統的なオーバードライブ・トーンは、ドライブ回路の前段で大幅にミッド周波数をブーストすることで作られています。これにより、他の周波数帯域よりもミッドがクリッピングされやすくなり、ミックスの中でのプレゼンスが増すという、おなじみのサウンドが生まれます。

EQスイッチをPREに設定してEQサーキットをドライブの前段に配置することで、ドライブに入力されるミッド・ブーストの量を細かく調整し、ギター・トーンに最適なプレゼンス感を作り上げることができます。

ボーダーライン・ディストーション

Voice BのDRIVEをフル設定まで上げることで、厚みのある歪みの強いトーンの基盤が生まれます。さらにディストーション寄りのドライブ・サウンドに仕上げるには、EQスイッチをPOSTに設定してEQサーキットをドライブの後段に配置し、MIDコントロールを下げ、TREBLEとBASSコントロールを上げることでミッドを"スクープ"してください。

A PRODUCT OF
FENDER MUSICAL INSTRUMENTS CORPORATION
311 CESSNA CIRCLE
CORONA, CALIFORNIA, 92878 U.S.A.

Fender® は FMIC の登録商標です。

Copyright © 2026 FMIC. 無断複製・転載を禁じます。

PN 70-82000647 REV. B JAPANESE

重要な安全上の注意事項

- 本説明書をお読みください。
- 本説明書を保管してください。
- すべての警告に従ってください。
- すべての指示に従ってください。
- 警告：損傷、火災、または感電を防ぐため、本機および AC 電源を雨や湿気にさらさないでください。
- 接続する電源アダプターの AC プラグを改造しないでください。
- 本機に液体をかけたり、かからないようにしてください。
- 内部にユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格を持つ専門技術者にのみご依頼ください。
- 警告：本機は、適用される国内および地域の安全規制に準拠した、安全機関認定の規制された電源（アダプター）にのみ接続してください。
- 本機の外装を清掃する前に AC 電源アダプターを抜いてください。清掃には湿らせた布のみを使用し、電源を再接続する前に本機が完全に乾燥するまでお待ちください。
- アンプおよびスピーカー システム、並びにイヤー／ヘッドフォン（装備している場合）は、非常に高い音圧レベルを発生させる可能性があり、一時的または永続的な聴力障害を引き起こす恐れがあります。使用中はボリューム レベルの設定および調整に十分ご注意ください。

本機はFCC規則第15条に準拠しています。動作は以下の2つの条件に従います：(1) 本機は有害な干渉を引き起こしてはなりません。(2) 本機は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含む、受信したいかなる干渉も受け入れなければなりません。

他言語版について

マニュアルの他言語版は以下よりご覧いただけます
www.fender.com/support

仕様

インピーダンス	入力: 1MΩ　　出力: 470Ω
電源供給	最小220mA @ 9VDC レギュレーテッドアダプター（センタープラス） +—◎—- 5.5 × 2.1mm バレルコネクター（別売）
電源要件	9VDC
寸法	2.44″ x 4.4″ x 2.2″ (62mm x 111.8mm x 55.9mm)
重量	0.83 lbs. (0.38kg)

製品仕様は予告なく変更される場合があります

© FENDER MUSICAL INSTRUMENTS 2026

扫描RoHS物质清单